

[第2号議案] 2019年度決算報告及び監査報告の件

貸借対照表
2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,380,279	1,114,616	265,663
預金	3,551,397	3,018,579	532,818
未収金	9,310,458	7,733,964	1,576,494
未収補助金	7,303,399	7,202,312	101,087
前払金	152,800	0	152,800
前払費用	151,815	75,140	76,675
貯蔵品	10,122	1,870	8,252
立替金	0	0	0
流動資産合計	21,860,270	19,146,481	2,713,789
2 固定資産			
(1) 特定資産			
消費生活関連事業基金 (うちNACS基金)	66,374,007 (5,469,319)	74,196,308 (5,459,264)	△ 7,822,301 (10,055)
(2) その他固定資産			
建物附属設備	378,757	436,859	△ 58,102
什器備品	692,895	50,251	642,644
ソフトウェア	1,887,099	2,594,761	△ 707,662
電話加入権	473,352	473,352	0
商標権	0	26,506	△ 26,506
敷金	5,656,048	5,656,048	0
長期前払費用	5,541	17,922	△ 12,381
固定資産合計	75,467,699	83,452,007	△ 7,984,308
資産合計	97,327,969	102,598,488	△ 5,270,519
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,126,424	2,432,071	△ 1,305,647
未払費用	307,995	998,148	△ 690,153
預り金	793,574	853,939	△ 60,365
前受金	0	315,000	△ 315,000
前受会費	310,000	200,000	110,000
仮受金	0	10,000	△ 10,000
流動負債合計	2,537,993	4,809,158	△ 2,271,165
2 固定負債			
退職給付引当金	75,000	75,000	0
固定負債合計	75,000	75,000	0
負債合計	2,612,993	4,884,158	△ 2,271,165
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
受取補助金等	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
II 一般正味財産	94,714,976	97,714,330	△ 2,999,354
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(66,374,007)	(74,196,308)	(△ 7,822,301)
正味財産合計	94,714,976	97,714,330	△ 2,999,354
負債及び正味財産合計	97,327,969	102,598,488	△ 5,270,519

正味財産増減計算書
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	0	0	0
②受取入金	630,000	795,000	△ 165,000
③受取会費	35,910,000	37,600,080	△ 1,690,080
正会員受取会費	24,410,000	25,770,080	△ 1,360,080
賛助会員受取会費	11,500,000	11,830,000	△ 330,000
④事業収益	47,791,395	53,247,179	△ 5,455,784
受託事業収益	47,791,395	53,108,179	△ 5,316,784
その他事業収益	0	139,000	△ 139,000
⑤受取補助金等	4,946,240	13,255,575	△ 8,309,335
受取JKA補助金	2,746,240	2,729,962	16,278
受取日本宝くじ協会助成金	2,200,000	3,020,112	△ 820,112
受取その他助成金等	0	0	0
受取補助金振替	0	7,505,501	△ 7,505,501
⑥受取寄付金	1,172,053	860,000	312,053
⑦雑収益	739,399	815,483	△ 76,084
受取利息	567	566	1
雑収益	738,832	814,917	△ 76,085
経常収益計	91,189,087	106,573,317	△ 15,384,230
(2) 経常費用			
①事業費	79,485,380	99,678,654	△ 20,193,274
給料手当	4,095,648	6,153,395	△ 2,057,747
臨時雇賃金	11,539,757	12,217,905	△ 678,148
退職給付費用	17,713	25,000	△ 7,287
法定福利費	426,857	876,142	△ 449,285
旅費交通費	8,780,827	11,894,753	△ 3,113,926
通信運搬費	5,521,592	5,750,270	△ 228,678
減価償却費	1,044,830	846,543	198,287
消耗什器備品費	451,000	206,698	244,302
消耗品費	2,822,348	2,202,445	619,903
修繕費	1,011,010	1,100,574	△ 89,564
印刷製本費	6,773,601	13,220,852	△ 6,447,251
光熱水料費	373,264	362,974	10,290
賃借料	8,270,926	9,531,754	△ 1,260,828
保険料	149,546	145,040	4,506
諸謝金	22,972,971	27,979,508	△ 5,006,537
租税公課	832,200	533,535	298,665
委託費	1,032,022	2,082,765	△ 1,050,743
会議費	1,859,651	2,666,593	△ 806,942
雑費	1,509,617	1,881,908	△ 372,291

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	14,703,061	18,043,909	△ 3,340,848
役員報酬	100,233	100,233	0
給料手当	3,831,648	5,889,395	△ 2,057,747
臨時雇賃金	162,000	25,000	137,000
退職給付費用	17,714	25,000	△ 7,286
法定福利費	426,857	876,143	△ 449,286
会議費	32,190	538,845	△ 506,655
旅費交通費	1,032,794	1,603,110	△ 570,316
通信運搬費	859,354	685,676	173,678
減価償却費	258,036	6,147	251,889
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	416,287	271,911	144,376
修繕費	957,024	875,207	81,817
印刷製本費	529,024	882,841	△ 353,817
光熱水料費	202,593	200,029	2,564
賃借料	4,126,353	4,489,895	△ 363,542
保険料	75,567	70,760	4,807
諸謝金	544,952	428,780	116,172
租税公課	32,750	14,835	17,915
委託費	404,331	219,765	184,566
雑費	693,354	840,337	△ 146,983
經常費用計	94,188,441	117,722,563	△ 23,534,122
評価損益調整前当期増減額	△ 2,999,354	△ 11,149,246	8,149,892
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 2,999,354	△ 11,149,246	8,149,892
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産売却・除却損	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,999,354	△ 11,149,246	8,149,892
一般正味財産期首残高	97,714,330	108,863,576	△ 11,149,246
一般正味財産期末残高	94,714,976	97,714,330	△ 2,999,354
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0
一般財産へ振替	0	△ 7,505,501	7,505,501
一般財産へ振替	0	△ 7,505,501	7,505,501
民間助成金	0	△ 7,505,501	7,505,501
当期指定正味財産増減額	0	△ 7,505,501	7,505,501
指定正味財産期首残高	0	7,505,501	△ 7,505,501
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	94,714,976	97,714,330	△ 2,999,354

正味財産増減計算書内訳表
2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引 等消去	合計
	公1 相談・助言等	公2 消費者啓発	公3 調査・収集等	小計	共通	他1 支部運営等			
I. 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
② 受取入会金	0	0	0	315,000	315,000	0	315,000	0	630,000
③ 受取会費	0	0	0	17,955,000	17,955,000	0	17,955,000	0	35,910,000
正会員受取会費	0	0	0	12,205,000	12,205,000	0	12,205,000	0	24,410,000
賛助会員受取会費	0	0	0	5,750,000	5,750,000	0	5,750,000	0	11,500,000
④ 事業収益	20,500	31,155,130	16,615,765	47,791,395	47,791,395	0	47,791,395	0	47,791,395
受託事業収益	20,500	31,155,130	16,615,765	47,791,395	47,791,395	0	47,791,395	0	47,791,395
その他事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ 受取補助金等	2,746,240	0	2,200,000	4,946,240	4,946,240	0	4,946,240	0	4,946,240
受取JKA補助金	2,746,240	0	2,200,000	2,746,240	2,746,240	0	2,746,240	0	2,746,240
受取日本宝くじ協会助成金	0	0	2,200,000	2,200,000	2,200,000	0	2,200,000	0	2,200,000
受取その他助成金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常費用	2,766,740	31,155,130	18,815,765	71,007,635	18,270,000	0	20,181,452	0	91,189,087
① 事業費	9,527,193	39,745,592	26,711,109	75,983,894	0	3,501,486	3,501,486	0	79,485,380
給料手当	507,382	2,141,216	1,447,050	4,095,648	0	0	4,095,648	0	4,095,648
臨時雇賃金	622,952	9,234,269	1,570,999	11,428,220	0	111,537	111,537	0	11,539,757
退職給付費用	2,345	9,289	6,079	17,713	0	0	17,713	0	17,713
法定福利費	56,524	223,833	146,500	426,857	0	0	426,857	0	426,857
旅費交通費	424,141	5,524,669	1,879,530	7,828,340	0	952,487	952,487	0	8,780,827
通信運搬費	367,491	1,302,622	3,742,954	5,413,067	0	108,525	108,525	0	5,521,592
減価償却費	138,355	547,882	358,593	1,044,830	0	0	1,044,830	0	1,044,830
消耗什器備品費	0	451,000	0	451,000	0	0	451,000	0	451,000
消耗品費	133,708	1,118,215	1,429,470	2,681,393	0	140,955	140,955	0	2,822,348
修繕費	154,315	528,238	328,457	1,011,010	0	0	1,011,010	0	1,011,010
印刷製本費	657,525	1,223,065	4,214,957	6,095,547	0	678,054	678,054	0	6,773,601
光熱水料費	26,827	191,570	154,867	373,264	0	0	373,264	0	373,264
賃借料	1,357,927	4,021,667	2,666,453	8,046,047	0	224,879	224,879	0	8,270,926
保険料	10,006	77,365	62,175	149,546	0	0	149,546	0	149,546
諸謝金	4,735,074	10,544,597	7,442,169	22,721,840	0	251,131	251,131	0	22,972,971
租税公課	110,103	435,848	286,249	832,200	0	0	832,200	0	832,200
委託費	53,541	675,912	302,569	1,032,022	0	0	1,032,022	0	1,032,022
会議費	9,501	738,020	189,392	936,913	0	922,738	922,738	0	1,859,651
雑費	159,476	756,315	482,646	1,398,437	0	111,180	111,180	0	1,509,617

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

2. 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準の適用

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 改正平成21年10月16日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産・・・定率法を採用している。

ソフトウェア・・・定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

職員に対する退職金の支給に備えるため、職員退職金支給規定に基づく期末要支給額に相当する金額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については、税込方式によっている。

3. 特定資産の増減額及びその残高

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
消費生活関連事業基金	74,196,308	0	7,822,301	66,374,007
（うちNACS基金）	(5,459,264)	(10,055)	0	(5,469,319)
合 計	74,196,308	0	7,822,301	66,374,007

4. 特定資産の財源等の内訳

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
特定資産				
消費生活関連事業基金	66,374,007	0	66,374,007	0
合 計	66,374,007	0	66,374,007	0

5. 担保に供している資産
該当する事項はない。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高 (単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	891,756	512,999	378,757
什器備品	1,752,580	1,059,685	692,895
ソフトウェア	3,538,310	1,651,211	1,887,099
商標権	265,060	265,060	0
合計	6,447,706	3,488,955	2,958,751

7. 保証債務等の偶発債務
該当する事項はない。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
情報教育リテラシープロジェクト助成金	グーグル合同会社	0	3,900,000	3,900,000	0	-
自動車リサイクル高度化助成金	(公社)自動車リサイクル高度化事業団	0	4,557,159	4,557,159	0	-
宝くじ助成金	(一財)宝くじ協会	0	2,200,000	2,200,000	0	-
公益事業振興補助金	(公財)JKA	0	2,746,240	2,746,240	0	-
合計		0	13,403,399	13,403,399	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当する事項はない。

10. 関連当事者との取引
該当する事項はない。

11. 重要な後発事象
該当する事項はない。

附属明細書

1. 特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	消費生活関連事業基金	74,196,308	0	7,822,301	66,374,007
	(うちNACS基金)	(5,459,264)	(10,055)	(0)	(5,469,319)
	特定資産計	74,196,308	0	7,822,301	66,374,007

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残額	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	75,000	25,000	25,000	0	75,000

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運営資金として	1,380,279
預金	普通預金	運営資金として	3,551,397
	三菱UFJ銀行/都立大学駅前支店		550,987
	三菱UFJ銀行/名古屋駅前支店		105,261
	三菱UFJ銀行/大阪営業部		2,622,293
	仙台銀行/東部工場団地支店		73,018
	広島銀行/本店		57,877
	ゆうちょ銀行		141,961
		<現金・預金計>	4,931,676
未収金	石油連盟	公3消費生活に関する事業収益	2,288,000
	福祉サービス	公3消費生活に関する調査事業収益	1,642,000
	消費者庁	公3消費生活に関する事業収益	565,620
	徳島県	公2消費生活に関する事業収益	2,101,798
	尼崎市	公2消費生活に関する事業収益	1,758,820
	山形市	公2消費生活に関する事業収益	903,870
	大阪産業創造館	施設使用料返金	50,350
		<未収金計>	9,310,458
未収補助金	JKA	公1相談事業補助金及び公2人材育成補助金	2,746,240
	自動車リサイクル高度化助成事業	公3消費生活に関する事業収益	4,557,159
		<未収補助金計>	7,303,399
前払金	大阪都市型産業振興センター、アリス愛知	会場費	152,800
前払費用	トレンドマイクロ3件	ウイルスバスター保守(2020.4-2021.3)	10,369
	KDDIウェブコミュニケーションズ3件	ドメイン維持費(2020.4-2021.3)	43,103
	三井住友海上3件	火災保険(2020.4-2021.3)	98,343
		<前払金・前払費用計>	304,615
貯蔵品	切手	期末在庫棚卸高	10,122
		<貯蔵品計>	10,122
流動資産合計			21,860,270
(固定資産)			
特定資産	預金	普通預金	消費生活関連事業基金
		三井住友銀行/都立大学駅前支店	公益目的保有財産であり消費者啓発及び調査研究
		三菱UFJ銀行/都立大学駅前支店	事業のために保有している
		ゆうちょ銀行	
		郵便振替貯金	
		ジャパンネット銀行	
		りそな銀行/渋谷支店	
			(NACS基金/事業用寄付金)
			<特定資産計>
			66,374,007
その他の固定資産	建物附属設備	アルミパーテーション工事	公益目的保有財産
	什器備品	耐火金庫/ノートPC	公益目的及び管理活動用財産
	ソフトウェア	KKP	公益目的保有財産
	電話加入権	計8本	公益目的及び管理活動用財産
	敷金	本部及び西日本支部事務所他	公益目的及び管理活動用財産
	長期前払費用	トレンドマイクロ	ウイルスバスター保守(2021.4-2022.2)
		KDDIウェブコミュニケーションズ	ドメイン維持費(2021.4-2021.5)
			<長期前払費用計>
			5,541
			<その他の固定資産計>
			9,093,692
固定資産合計			75,467,699
資産合計			97,327,969
(流動負債)			
未払金	税務署、大塚商会、YUIDEA他	消費税、サーハ-保守料、KKPサポ-ト料他	1,126,424
未払費用	日本年金機構、NTT東日本他	社会保険料、電話料他	307,995
		<未払金・未払費用計>	1,434,419
預り金	会員他	源泉所得税、地方税	753,741
	職員	社会保険料預り金	39,833
		<預り金計>	793,574
前受会費	賛助会3件/個人会費1件	2020年度会費	310,000
		<前受会費計>	310,000
流動負債合計			2,537,993
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	職員の退職給付引当金	75,000
		<退職給付引当金計>	75,000
固定負債合計			75,000
負債合計			2,612,993
正味財産			94,714,976

監査報告書

公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
会長 河上 正二殿

令和2年5月18日

監事 鹿野 元

監事 楡引 進一

監事 古谷 由紀子



私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たちは、理事及び使用人などと意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人などからその職務の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び損益計算書（公益認定などガイドラインI-5（1）の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及びその附属計算書並びに財産目録に関し検討しました。

2. 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

事業報告及びその附属計算書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。理事の職務の執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上